

庁舎・保健センター再編事業

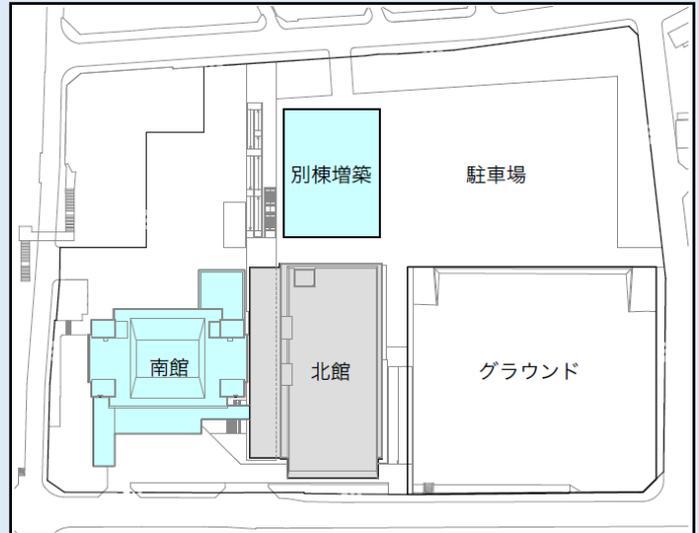
～清須市役所南館改修工事基本構想を策定しました～

■庁舎編

公共施設の管理方針等を具体的に示した「清須市公共施設個別施設計画（令和2年3月策定）」で清須市役所南館及び北館は定期的に改修し、築80年を目標に長寿命化を図ることとなっています。

南館は、昭和61年10月に建設され、築40年を迎える令和8年に長寿命化改修が計画されており、実施にあたり、行政を取巻くあらゆる環境への対応、持続可能な社会実現のために老朽化が進行している南館の改修手法を検討するとともに、市役所敷地全体の最適な活用を目的に「清須市役所南館改修工事基本構想」を策定しました。

策定作業では、南館の「現状と課題」を整理し、「改修目標」を設定した上で、次のとおり整備手法を検討した結果、行政サービス向上、敷地全体の活用、財政負担等で最も効果的な「③別棟増築型」を採用することとしました。



①執務並行型

執務や行政サービスを行いながらの改修となり、改修の長期化、窓口移転を繰り返すことによる行政サービス低下が懸念されます

②仮設庁舎型

前述の懸念事項解消のため最低限の庁舎機能を確保した仮設庁舎へ移転後、改修します。この手法では仮設庁舎設置費を負担することとなります

③別棟増築型

別棟を増築し、改修します。この手法では、執務スペース及び窓口の移転が最小限に抑えられることや、市の実質的な財政負担の軽減が図られます。

■保健センター編

清須市内に4箇所ある保健センターのうち、西枇杷島保健センターを除く3箇所は建築後40年以上が経過していることから各保健センターは大規模改修を実施せず、1箇所へ統合します。

その際に、南館の執務スペースや窓口を、増築した別棟へ移転することによって生まれたスペースへ「統合保健センター」を新たに設置することにより、相談内容に応じて関係部署が連携を図り、速やかに支援ニーズに対応していきます。

▼今後の予定スケジュール

| | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| ■庁舎編 | 設計 | 工事 | | |
| ■保健センター編 | | | 設計 | 工事 |